

年頭所感

一般社団法人組込みシステム技術協会

会長 竹内 嘉一



あけまして、おめでとうございます。

旧年中は、当協会活動に格別なるご支援を賜り、心より感謝いたします。

本年も引き続きお力添えの程、よろしくお願い申し上げます。

2024年の日本経済は、1月1日に発生した石川県能登半島地震に始まり、相次ぐ台風被害や夏に続いた酷暑などの自然災害や大規模な自動車の工場稼働停止、実質賃金の回復の遅れなどもあって停滞感が色濃く、コロナ禍明けでインバウンドの増加は続いたものの、中国経済の減速などを背景に中国人訪日客数は伸び悩んだため、GDP成長率は主要7カ国の中で最も低い伸びとなりました。

続いてIT関連のテクノロジートレンドを振り返れば、AI/生成AIがビジネス領域での活用が進み、「マルチモーダルAIの進化」や「国産生成AIビジネスの始動」が今後のAI/生成AI市場の拡大を示唆しており、自動運転や産業用ロボット分野への活用などが期待できます。

また、「AI拡張型開発」やシステムにAIを組込む「インテリジェント・アプリケーション」は組込みシステム業界も今や積極的に取り組むべき活動領域となっています。

こうした中、当協会の活動もウィズコロナに移行し、『JASAビジョン2030(略称30V)』の下、様々なイベントや活動をリアル開催に戻し、堅調な活動とコロナ禍前以上の成果を出せるまでに回復して参りました。今年は、30V実現に向け1stステージの3ヵ年計画(略称24M)の成果をまとめ、その課題解決を含め2ndステージの3ヵ年計画(略称27M)をスタートさせる年となります。27Mの重点活動項目は24Mを踏襲し以下の7施策を基軸とし、活動を具現化させて参ります。

- ①業界のトレンドをリードし、ビジネス交流の場である展示会事業を時代にマッチさせ発展させる
- ②先行技術の研鑽と企業の垣根を越えた場の提供及び成果物の共有化
- ③経営者の意識を変える研修、人脈形成の場の提供
- ④業界の認知度向上と人材採用活動の推進
- ⑤グローバルを視野に入れた事業形成と対応できる人材育成
- ⑥2030年に向けて会員企業から求められる人材育成の追求
- ⑦地域活性化を実現する取り組み

加えて、業界団体としての下記2つの課題対策に向け『JASA改革プロジェクト(仮)』を発足し、各事業本部、各支部と合意形成を取りながら2026年度以降の改革方針を立案し27Mにオーバーライドすることで、より良い協会活動の再構築を実現させて参ります。

課題1:

組込みシステム業界の変化への追従

課題2:

会員企業向けサービスの充実

今年の干支は「乙巳(きのとみ)」です。

「乙」は“柔軟性と適応力”を象徴し、「巳」は蛇を表し“再生と変化”の意味を持ちます。蛇が脱皮して新しくなるように、当協会も大きな変化と再生のため『JASA改革プロジェクト』をうまく機能させ、27Mの活動をランクアップさせて参る所存ですので、引き続きご理解とご助力をお願い申し上げます。

最後になりますが、まだまだ寒さが続くなか、皆様におかれましてはインフルエンザなどの感染症にご留意いただき、今年も一年、健やかに過ごせる良い年になること祈念申し上げます。

Bulletin JASA vol.92 contents

※記載の会社名、製品名などは各会社の商標または登録商標です。 ※本紙掲載記事の無断転載を禁じます。

表紙2… 年頭所感 会長 竹内 嘉一

1… 新年ご挨拶

経済産業省 商務情報政策局 情報産業課 情報処理基盤産業室長 渡辺 琢也

2… 新年に寄せて ～支部長ご挨拶

4… 業界2025年の見通し 会員企業 景気動向アンケートより

7… EdgeTech+ 2024 レビュー

8… オートモーティブ ソフトウェア エキスパート

9… 第2回トップリーダー倶楽部/交流祭典2024 in 関東

10… ETロボコン チャンピオンシップ大会 11… 仮説検証ブートキャンプ

12… [国際だより] 台湾視察レポート/JASAグローバルフォーラム2024開催報告

15… [技術本部紹介]

・安全性向上委員会 安全設計セミナーWG/つながる社会での機能安全WG

・コモングラウンド委員会スマートライフWG ・応用技術調査委員会 OSS活用WG

18… [大学訪問] 九州産業大学 理工学部 情報科学科

ETロボコン2024は参加2チームとも地区総合優勝

授業と連動、産学連携による取り組みが常勝チームを生む

20… 横田英史の書籍紹介コーナー/クミコ・ミライ ハンダフルワールド(第30話)

22… 会員企業一覧 24… Information/編集後記